

久賀っ子の心を見つめる教育週間

6月10日（金）から、16日（木）までの1週間、「久賀っ子の心を見つめる教育週間」が行われました。“命”について様々な行事や道徳の授業を通して考える週間です。10日には、2年ぶりにデイサービス訪問を行いました。中学生はサザエさんの曲に合わせてストレッチをしたり、肩もみをしたり利用者の皆さんとお話をしました。13日には、道徳の公開授業で「100万回生きたねこ」という絵本から“命”について考えました。「自分や周りの人の命を大切にすることはどういうことか?」という問いについて優芽さんは下のよう(1)に考えていました。

自分だけではなく、周りの人を好きになることで、自分も
周りの人も幸せな一生を送ることができる。



デイサービス訪問で利用者の方との交流



他にも、地域の方々とサツマイモの苗の植え付けやプール清掃、武藤さん・坂井さんによる読み聞かせ、生徒総会が行われました。生徒総会など主となって活動する行事も多かった1週間でしたが、しっかりと準備を行った分、達成感もあったようです。この週間で行事や先生方からの話にもあった「命」について、これからも大切に考えていってほしいと思います。



地域の方々とイモの苗植え

2021.06.15

生徒総会、会長としてがんばりました。



来週は期末テストが行われます。週末は計画的に勉強を進めましょう！